

ひかり



発行 児童養護施設 聖母の騎士園
園長 山下公輝

〒859-0167 長崎県諫早市小長井町遠竹2747
TEL 0957-34-2152/FAX 0957-34-4224

友 遠方より来る



コロナ感染禍の中でも卒園生が遊びに来たいと施設に電話がある。当園は感染症を持ち込まれたら困ると言う理由から卒園生の気持ちをくみながらも断っているが、先日の午後、卒園した青年たちや自分たちの友人と一緒にやってきた。コロナのため、園内には近づかないようにと断ったうえで、グランドを使用してもらうことにした。

久々に彼らはまず、野球を5回までとし、2試合した。その後サッカーもやったようだ。しかし、以前見せたようなパワーは出なかったようである。その後、残った半数の友達で、お金を出しあって焼き肉に必要な物を購入し、バーベキューを楽しみ語り合い再会を約束し、三々五々と帰って行った。

安心して休める場もなく、ゆっくり語り合える機会も少ない彼らに対して、コロナ禍の状況の中でも場を提供することができる児童養護施設でありたい。いつでも卒園生が喜んで来ることのできる施設を目指したい。

園長 山下公輝

騎士園の春休み

春の息吹を感じるこの頃、春休みは新年度に向けて職員も子どもも気持ちも新たに、希望に向けての生活に、なんとなく余裕があり表情もにこやかに明るい雰囲気を漂わせているホームです。

学年が上がるこの時期学習も新年度に向けて教科書も変わり、印刷の匂う教科書を興味深くながめ、めくり楽しそうな光景です。

外遊びにも充分時間が取れ、遊具遊びや野山を散策。そうしながら職員や他児らとの交流も深まり、その時その時を楽しんでいるようです。



騎士園の春の出来事

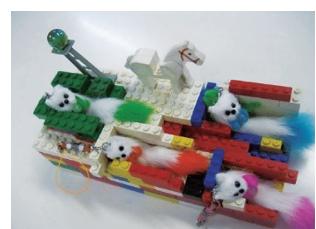


職員と一緒に作ったお弁当！「楽しかった～おいしかった～」わいわい楽しみながらキャラ弁に挑戦！いつも食べてる食材ですが、みんな積極的に取り組み完成！



楽しいブロック遊び

今、幼児さんは、室内では好きに遊びます。なんといってもブロック遊びは大人気です。作れば作るほど上達し、たくさんのブロックを使って完成させ楽しんでいます。お互いが影響しあって想像力を生かし集中して遊ぶ姿は頼もしさを感じます。



長崎県共同募金会より

長崎県共同募金会から令和3年度歳末助け合い運動（NHK歳末助け合い、長崎新聞社歳末助け合い）に寄せられた募金により就職・進学支援金として本園に30,000円の助成金を受けました。この助成金は、本園の子どもの就職支度に使わせて頂きました。募金をお寄せ頂きました皆様方に厚く御礼申し上げます。



コロナ禍の影響で、行事や外出も思ようにできない状況が続いているが、けやきの子どもたちは、暑い日も寒い日も関係なく、よく外で遊んでいます。遊びのおかげで体力がついた子もいる程です。

遊びを通して仲間の絆も深まり、いい状況の中で新学期を迎えることが出来ました。





* 卒業おめでとう *

今年度、こども園1名 小学生3名 高校生1名が卒園・卒業を迎えました。

どの子も卒園・卒業にふさわしい成長を感じ、一人ひとり喜び、4月から新しい学校生活への期待が感じられ感動するひとときでした。家庭復帰するHさん。将来は歌手になる夢があり、楽しみと共に様々な不安を抱えながらも元気に退所しました。

高校三年生のT君は4月から就職をして社会人になります。園では約5年間一緒に生活でした。

先日お別れ会でBBQをしました。久しぶりのBBQ。たくさん食べ、みんなでたくさんおしゃべりをして楽しく過ごし、園でのいい思い出となることでしょう。

どんな困難も乗り越え一歩一歩前進し成長して欲しいと願っています。これからも陰ながら支え見守って行きたいと思っています。



退所の挨拶をするT君



BBQを楽しみました

* 入学おめでとう *

今年度の入学は、仲の良い兄妹二人が揃って入学を迎えました。

小学校に1名、中学校に1名の入学です。式では二人共緊張した雰囲気の中、周りの様子を気にしながらも大きな声で返事をしたり礼をする姿が見られました。

小学生になるYちゃんは、こども園の卒園後、ますますピカピカの1年生を楽しみに入学式を迎えました。これからもたくさん遊んで勉強をし、様々なことを体験しながら大きく成長して欲しいと思います。

中学生になるK君は、部活は卓球部に入り頑張りたいとの事。勉強と部活の両立に向けての頑張りを応援します。





善意の心に支えられています！

令和3年12月より、ご支援をして下さった皆様、誠にありがとうございました。

順不同 敬称略で掲載させていただきます。

〈寄付金・物品寄付〉

大久保陽子 日本カトリック女性団体連盟（有）吉次碎石 学校法人海星学園 如己の会
 学校法人 晓星学園 一般財団法人 日本児童養護施設財団 倉岡俊美 山本 岩崎本舗
 NPO 法人 有明支援会草野 ポッカサッポロフード&ビバレッジ（株） 奥野 ソロプチミスト
 野口 金子 知 石丸 翠（諫早ライオンズクラブ） ほっともっと 九州ろうきん（株） たらみ
 Xmas ケーキを児童養護施設へ 50 年間贈るプロジェクト実行委員会 イオン九州（株）
 みさかえの園めぐみの家 日本鏡餅組合 思いやり活動まるごみ薩摩本部実行委員会
 餃子の雪松（株）兵左衛門 全国シャンメリーアソシエーション 協同組合 西日本新聞民生事業団
 一般財団法人篠原欣子記念財団



擁壁整備工事が完成しました

バス停から園に向かう石垣の上のブロック塀を撤去してフェンスを整備しました。

擁壁の整備工事も必要となり、昨年12月から着工し、今年の3月に完成しました。固定遊具がある場所から、園の前を走る自動車もよく見えて今までと違った風景！

工事関係の方々ありがとうございました。

新車登場

子どもたちの外出によく利用していたオリンピック号が廃車になりました。この度、一般財団法人 篠原欣子記念財団より助成金をいただき、新しい自動車を購入することができました。児童、職員共に大変喜んでいます。ありがとうございました。大切に使わせていただきます。



苦情受付状況

令和3年度 苦情・要望受付件数
 児童より13件ありました。



編集後記

現在子どもたちは、幼児・小中学生・高校生9名在園。男子と女子のグループの2ホームで生活をしています。週日は学校を主としたプログラム。休日はホームごとで遊びや外出等、子どもの意見を取り入れ「明るい楽しい」をモットーにそれぞれ工夫し、子どもたちと共に感動する日々に向けて！

新井